

機械器具 62 歯科用切削器 管理医療機器 歯科用エアスケーラ 70704000 NSK エアスケーラ用チップ

**【禁忌・禁止】

1) 使用方法

- 取扱説明書、又はチップケースに記載された使用最大パワーを超えて使用しないこと。[破損によるけがのおそれ]
- 十分な注水をせずに使用しないこと。[発熱によるやけどのおそれ]
- 傷、錆、変形、摩耗などが生じたチップは使用しないこと。
[破損によるけがのおそれ]

**【形状・構造及び原理等】

1) 構造

目的	種類等	目的	種類等
ペリオ (メンテナンス)	S35	形成 (切削・研削)	S71D
	V-P10-A		S72D
	V-P11R-A		S81D
	V-P11L-A		S82D
	V-P12-A		S83D
			S86D
初期う蝕除去 (切削・研削)	S65D		
	S66D		
	S67D		
	S68D		

<チップホルダ>

S35(代表モデル)



<チップ>

V-P10-A(代表モデル)



S65D(代表モデル)



2) 主な原材料

チップ: ステンレス鋼、ニッケルチタン合金

ポリエーテルエーテルケトン(樹脂部)、ダイヤモンド(先端部)

3) 原理

歯科用ユニットからの圧縮空気及び水が歯科用エアスケーラ本体へ送られる。送られた圧縮空気により歯科用エアスケーラ本体の先端に取り付けたチップに振動が伝達され、歯石・歯垢の除去等を行う。また、送られた水がチップより噴射する。

【使用目的又は効果】

本品は歯科用エアスケーラ用のチップである。歯科用エアスケーラは、歯科用ユニット又は独立の制御装置から供給された圧縮空気によって振動を発生させ、歯石・歯垢の除去、歯の根管の拡大、歯の切削、歯周組織等の洗浄等を行う。

**【使用方法等】

1) 使用前準備

- チップは未滅菌の状態を提供されるため、初回使用前に必ず【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い滅菌を行う。
- 使用に応じてチップを選択し、ハンドピース先端へ取り付ける。
- ハンドピースのエア圧調整リングにて選択したチップに合うパワーレベルを設定する。

- 患者の口腔外でチップを振動させ、【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い使用前点検を行う。

2) 使用方法

歯科用ユニットから圧縮空気及び水を供給することによって、チップを振動させ、治療を行う。

3) 使用後

ハンドピースからチップを取り外し、【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い洗浄及び滅菌を行う。

**【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 製造販売業者が指定する歯科用エアスケーラ以外のものに接続して使用しないこと。また、パワーレベル調整機能が付いていないハンドピース(例: 販売名: スケーラ S900)は使用しないこと。
- 使用前点検時、又は使用中に振動、音、温度(発熱)等の異常を感じた場合、直ちに使用を中止すること。
- チップをハンドピースに取り付けた後、確実に固定されていることを確認すること。
- 振動中にチップを指でつまんだりしないこと。
- 治療部位に無理な力を加えて使用しないこと。
- 異音の発生や振動が弱いと感じた場合、チップを新しいものと交換すること。
- チップのネジ部にゴミが付着したまま取り付けないこと。ネジ部にゴミが付着していた場合には清掃すること。[異音の発生や振動が弱くなった、振動しないなどのおそれ]
- チップを着脱する時は、歯科用ユニットからの給気エアを完全に停止させてから行うこと。

**【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意

- チップを指や手などに刺さないように十分注意して取り扱うこと。
- チップは研いだり、曲げて角度を変えたりしないこと。[破損のおそれ]
- 適正給気圧で、チップの振幅が200 μ mを超える場合があるため、使用時は患者を傷付けないよう十分に注意すること。[けがのおそれ]
- 使用中にチップが折れるなど破損した場合、直ちに使用を中止して新しいチップに交換すること。[歯肉又は歯周組織などを傷付けるおそれ]

2) その他の注意

落下させるなど強い衝撃を与えないこと。

**【保管方法及び有効期間等】

1) 保管方法

- 水のかからない場所に保管すること。
- 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響が生じるおそれのない場所に保管すること。

2) 耐用期間(使用期間)

取扱説明書に記載されたチップの交換時期を目安とし、早めに新しいチップと交換すること。

**【保守・点検に係る事項】

1) 洗浄・滅菌

患者の治療終了毎にチップを洗浄し、滅菌パックに入れて135℃までのオートクレーブ滅菌を行う。

[推奨する滅菌条件]

高圧蒸気滅菌(オートクレーブ)

温度	時間
121℃	20分間
134℃	3分間

オートクレーブ滅菌以外の滅菌方法は確認していません。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- ・滅菌に関する注意
オートクレーブ滅菌の乾燥工程において135℃を超えてしまう場合は、乾燥工程を省くこと。

2) 使用者による保守点検事項

＜使用前点検＞

選択したチップのパワーレベルに合わせてハンドピースを作動させ、チップに振動、音、温度(発熱)等の異常がないことを確認する。(毎回)

＜消耗部品の交換＞

チップ交換レンチは使用開始を目安とし、1年に1度は交換する。

※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:株式会社ナカニシ

ナカニシお客様相談窓口

 0120-7242-56

受付時間 9:00～17:00(土日・祝祭日を除く)

TEL:0289-64-3380

FAX:0289-62-5636